



▲永川 みつ子さん(上)と関口 英代さん。子どもの幼稚園で知合い意気投合。2016年に「はむらプレーパークの会」を立ち上げた。

永川 プレーパークで子どもの声を拾ったのですが、イベントだと遊ぶことに重点が置かれてしまい、「本当は

いは

——市民提案型協働事業に応募した狙

関口 初めはスタッフ内でも失敗を心配する声がありました。が、プレーパークではいつも「失敗は宝物」。子どもも大人も、失敗を恐れていては挑戦できません。

事業は順調に進みましたか

——

形で活動することに子どもを巻き込み、子どもが諦めなくていいまちと一緒に築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもの遊びが足りない！

——プレーパークとはどんなものですか

関口 水や土、火、木などが使える環境で、遊びに来た子どもが「やってみたい」と感じたことに挑戦できる場所です。大人はそのためのしかけ作りと見守り役で「なるべく口を出さない」のがポイントです。

永川 いろいろ調べたり見学に行ったりしているうちに、これは理想の遊び環境なのではないか、羽村の中にもあったらいいと考えるようになりました。

関口 小学生になると、近所で遊ぶのが難しくなります。思う存分遊べる環境があれば子どもは自分で育っていく、と我が子の幼稚園で知った私たちは、子どもたちの遊びが足りない心配になりました。「プレーパークを作りたい」とあちこちで口にしていたら、羽村で同じ想いを抱えた人に次々つながったんです。

——市民提案型協働事業に応募した狙いは

——

形で活動することに子どもを巻き込み、子どもが諦めなくていいまちと一緒に築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。

子どもが諦めなくていいまちと一緒に

築きたいと思っています。



子どもだって、活躍したい！

こどもが「まんなか」

市民提案型協働事業 子ども参画のまちづくり協働事業

はむらプレーパークの会

子どもの声を真ん中に、大人と子どもが対等なパートナーとして一緒に遊び場を作ることから始めました。これまで「流しそうめん」や「パフェ屋さん」「巨大空気砲」「ピザづくり」「自転車レース」など、子どもの「やってみたい」を、子どもと大人が力を出し合って実現してきました。

市民提案型協働事業としてスタートして3年目（助成は令和6年度で終了）。いろいろなことにチャレンジしてきた集大成として選ばれたのは「こども縁日」。お店の企画から準備、当日の運営まで、子どもも大人も本気で楽しみました。

はむらプレーパークの会 代表・永川 みつ子さんと事務局・関口 英代さんにお話を伺いながら、「こども縁日」の様子をのぞいてみました。

問合せ 秘書広報課広報・シティプロモーション係 336

「こども縁日」準備中

みんなも自分も楽しめるような、ゲームやおやつ模擬店を考えました。



▲文字通り、額を寄せ集めて縁日の模擬店についてアイデアを出し合いました



▲説明用のボードを多言語で作ったことに、皆で感心



▲「やってみたい」を形にするため、自分の考えを頑張って皆に伝えました

千本引きはゲーム本体も作成▶



▲イラストが得意な子がたくさん！提供してくれたマーカーも本格的